

レジオネラ属菌対策 浴槽水ATP検査のご案内

レジオネラ属菌の発生を事前に把握するための浴槽水ATP検査を御提案します。正式なレジオネラ属菌検査を実施すると、結果判明まで時間とコストが掛かってしまいますが、**補足としてATP検査を定期的実施すること**により、短時間、低コストで繁殖の危険性を未然に把握する事ができます。過去にレジオネラ属菌が発生し、困った経験があるお客様にお奨めの簡易分析です。この機会に実施の御検討をされてはいかがでしょうか？

レジオネラ属菌検査とATP検査の比較

検査項目	費用	速報納期
レジオネラ属菌検査	1検体 数万円	10営業日
ATP検査	1検体 1,650円	3営業日



ATP検査とは

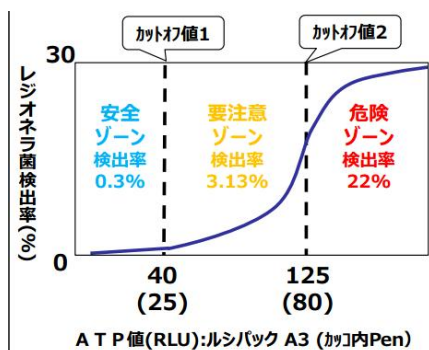
ATPとは、すべての植物、動物および微生物の細胞内に存在する成分です。ATPを数値化する事(ATP検査)により検査対象にどの程度菌や菌の餌となるような物質が存在しているかを把握する事ができます。従来、食品を扱う場面において、清掃や洗浄後の衛生度を計る指標として、食品衛生検査指針に定められている試験方法です。

浴槽水のレジオネラ属菌とATP検査の関係性

厚生労働省の【循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル】では、浴槽壁等の10cm四方をふき取りATP検査を実施した際に、一定以上の数値(1000RLU※)となった場合にレジオネラ属菌の検出率が有意に増加するとしています。

(財)日本公衆衛生協会の「保健所のレジオネラ対策における簡易迅速な検査法の実用化と自主管理の推進に関する研究」では、浴槽水の指針値が示され、その数値(25RLU※)よりも値が低ければ、レジオネラ属菌の検出率が低く、管理水準は良好とされています。

※弊社分析では、上記数値に×1.6した値が判断指標となります。



お問い合わせ先について

まずは弊社営業部までお問い合わせください。測定器販売も可能です。
【営業部連絡先:0532-46-8521】

お問合せ・お申込

TEL(0532)46-8521 FAX(0532)46-8574